

▶不妊治療費を一部助成

平成26年10月1日診療分から、男性不妊治療、不育治療も助成対象になりました。

対象 市内在住で、かつ京都府内に1年以上住所を有する夫婦(婚姻未届けで事実婚関係にある男女を含む。ただし、人工授精および男性不妊治療にかかる医療費の助成を申請する場合は戸籍上の夫婦に限る)対象となる治療および助成金額

- (1)不妊治療
(ア)保険適用分:自己負担額2分の1(1年度あたり限度額6万円)
(イ)人工授精:自己負担額2分の1(1年度あたり限度額10万円)
(2)保険適用外の男性不妊治療
精巣内精子採取術:自己負担額2分の1(1年度あたり限度額20万円)
(3)保険適用される不育治療
原因検査、へパリン療法等:自己負担額2分の1(1回の妊娠につき限度額10万円)

※(1)の(ア)、(イ)両方を受けた場合、限度額は(イ)と同額。

申請に必要な書類

- ①不妊治療等助成金交付申請書②各種医療機関等証明書③不妊治療等助成金交付請求書

申請 診療日の翌日から起算して1年以内に上記①~③を健康推進課へ郵送または持参。1年以上経過すると対象外となります。ご注意ください。

※申請書は健康推進課窓口や市ホームページから入手できます。

※なお、体外受精および顕微授精については、京都府の特定不妊治療助成が受けられる場合があります。詳しくは山城北保健所(☎0774-21-2192)にお問い合わせください。

▶風しん予防接種の一部助成

平成27年度も引き続き行います

風しんの感染拡大防止と先天性風しん症候群の発症防止対策として、予防接種費用の一部を助成します。対象 A~Cのいずれかに該当する市民。

A妊娠を希望する女性およびその配偶者(児の父親)

B現在妊娠している女性の配偶者(児の父親)

C抗体価が低い妊婦の同居人のうち、抗体価が低い人

※妊娠している女性は、接種できません。また、接種後、2カ月間は妊娠をさけてください。

※すでに風しんにかかったことがある人および麻しん風しんワクチンを

がん検診等の申込みが始まります!

健診一括申込みを開始!

下記の検(健)診が、全て一度に申込みができます。自己負担金は無料です。

検(健)診名 骨粗しょう症健診、肝炎ウイルス検診、子宮がん検診、大腸がん検診、胃がん検診、乳がん検診、後期高齢者健康診査
申込み期間 5月1日(金)~29日(金)

申込み方法 今月号に折り込みの「成人・高齢者のための検(健)診のお知らせ」=写真=に添付されているハガキでお申し込みください(電話での受付はできません)。

詳細は今月号に折り込みの「成人・高齢者のための検(健)診のお知らせ」をご覧ください。



▶高齢者肺炎球菌ワクチン 定期接種

接種期間 平成28年3月31日(木)まで

対象

①平成27年度に次の年齢になる人※4月に個人通知書を発送しています。

Table with columns: 年齢, 生年月日. Rows include ages 65, 70, 75, 80, 85, 90, 95, 100 with corresponding birth date ranges.

②60歳以上65歳未満(接種日当日)で、身体障がい1級と認定されている心臓・腎臓・呼吸器機能障がいのある人、およびヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある人 ※既に肺炎球菌ワクチン(ニューモバックス)を接種した人は除きます。費用 2,500円(市民税非課税世帯・生活保護世帯の人は、接種前に健康推進課で免除申請すると無料になります。申請は平成28年3月22日(火)まで)

2回接種している人は除外します。対象期間 平成27年4月1日~平成28年3月31日接種分

助成限度額

- ・麻しん風しん混合ワクチン(MR) =7,000円
・風しん単独ワクチン(R) =4,500円

※市民税非課税世帯、生活保護世帯の人は全額助成。

※接種費用は、医療機関によって異なります。

市内の協力医療機関(高齢者肺炎球菌ワクチン)

Table with columns: 医療機関名, 住所, 電話番号, 予約. Lists various medical facilities like Asaka Hospital, Ichihara Plastic Surgery, etc.

申請に必要な書類 対象A・Bの場合 ①医療機関発行の領収書(予防接種名、接種年月日、接種者の氏名、接種費用、領収印のあるもの)、②印かん、③預金通帳等の振込先のわかるもの、④抗体検査結果が記載された書類(抗体検査を受けた人のみ)

対象Cの場合 ①~③、⑤抗体検査結果が記載された書類、⑥妊婦の母子手帳、⑦同居人の住所が確認できるもの

※免除申請される人および表「市内の協力医療機関」以外の医療機関で接種される人は、接種前に健康推進課までお申し込みください。

持ち物 健康保険証や各種受給者証など本人確認できるもの、個人通知書、対象②の人は身体障害者手帳

申請 予防接種費を全額支払い後、前記の必要な書類を健康推進課に持参し、還付申請をしてください。申請用紙は、健康推進課または市ホームページから入手できます。

※詳細は、健康推進課または市ホームページでご確認ください。

こころの体温計でメンタルチェックしませんか

市では、自殺防止対策の一環として、携帯電話やPCを使って簡単にメンタルヘルスチェックができるシステム「『こころの体温』Fish Bowl Index(フィッシュボールインデックス)」のサービスを導入しています。

このシステムは、こころの健康状態やストレスの状態を測るツールです。「本人モード」「家族モード」「赤ちゃんママモード」などのメニューがあり、健康状態や人間関係、住環境などの質問に答えると、水槽の中で泳ぐ赤・黒の金魚や

猫などのキャラクターが、ストレス度や落ち込み度を表示します。ストレスチェックの結果に基づき相談窓口の連絡先も表示されます。

◆利用方法

パソコンからは「こころの体温計」と検索し、ご利用ください。携帯電話などからは、QRコードからアクセスできます。利用料は無料(通信料は自己負担)で、個人情報の入力も一切不要です。

「少し疲れたな」と感じたら、このシステムで心の体温を測ってみませんか。



Advertisement for 'こころの体温計(本人モード)'. Includes a diagram of a fishbowl with different fish representing stress levels and a QR code.

Advertisement for '休日応急診療所' (Weekend Emergency Clinic) and '小児救急医療' (Pediatric Emergency Medical Care). Includes contact info and a QR code for pediatric emergency phone consultation.



# 保健医療

市役所への問い合わせは  
☎983-1111 (代) へ

## 保健

- ◆保健コーナーに関する問い合わせは、健康推進課へ（個別に問い合わせがあるものを除く）。
- ◎乳幼児健診や予防接種を受ける前に、あらかじめ質問票や予診票を記入してから会場までお越しください。
- ◎予防接種を受ける前に、冊子「予防接種と子どもの健康」をよくお読みください。
- ◎母子健康手帳を忘れずに持参ください。

### 5月の各種健康相談

- ▼窓口リハビリ相談（要予約）  
19日（火）母子健康センター  
40歳以上が対象。作業療法士または理学療法士が運動や福祉用具などの相談に応じます。
- ▼窓口健康相談（要予約）  
19日（火）母子健康センター  
40歳以上が対象。保健師が健康に関する相談に応じます。
- ▼高齢者健康相談  
21日（木）南ヶ丘老人の家  
28日（木）八寿園  
65歳以上が対象。血圧測定と検尿の後、保健師が健康相談に応じます。

※時間は午前9時30分～11時。  
※窓口リハビリ相談・窓口健康相談は事前に健康推進課へ予約を。

## お知らせ

### B型肝炎特別措置法による給付金の支給について

7歳になるまでに、集団予防接種等(昭和23年7月1日～昭和63年1月27日の間に限る)の際の注射器の連続使用により、①B型肝炎ウイルスに感染した人と、②①から母子(父子)感染した人(①・②の相続人を含む)に対し、病状に応じて給付金(50万円～3,600万円)が支給されます。※給付金を受けるには、必要な証拠をそろえ、国を相手とする国家賠償請求訴訟を提起し、国との間で和解等を行っていただく必要があります。問合せ 詳しくは、厚生労働省電話相談窓口(☎03-3595-2252)へ

### 健康フェスタ2015

健康づくりを応援するため、「健康フェスタ2015」を開催します。詳細は決まり次第お知らせします。

日時 10月25日(日)午前10時～午後3時  
場所 市民スポーツ公園・市民体育館  
問合せ 高齢介護課



## 5月の乳幼児健康診査・育児健康相談のご案内

事業名	会場	日程	受付時間	対象	6月の日程
4カ月児健康診査	母子健康センター	18日(月)	午後1時～2時	平成27年1月11日～1月31日生	12日(金) 29日(月)
10カ月児育児健康相談 ※①	男山公民館	7日(木)	午前9時30分～10時30分	平成26年6月生 ※上記以外の乳幼児も希望があれば、当日母子健康手帳を持って直接会場へお越しください。計測・相談に応じます(予約不要)。	4日(木)
	八幡人權・交流センター	8日(金)			12日(金)
	美濃山コミュニティセンター	11日(月)			1日(月)
	橋本公民館	12日(火)			2日(火)
	子育て支援センター(男山指月)	13日(水)			3日(水)
	母子健康センター	15日(金)			10日(水) 9日(火)
1歳6カ月児健康診査	母子健康センター	8日(金)	午後1時～2時	平成25年10月5日～10月22日生 平成25年10月23日～11月14日生	19日(金)
		26日(火)			
3歳児健康診査	母子健康センター	19日(火) 20日(水)	午後1時～2時	平成23年11月生	23日(火) 24日(水)

※各健診の対象者には通知しています。  
※①男山公民館・子育て支援センターには駐車場がありません。  
【持ち物】母子健康手帳、質問用紙  
【健診内容】身体計測、内科診察(健診のみ)、育児相談、発達確認をします。  
◎4カ月児健康診査は離乳食の話があります。  
◎1歳6カ月児健康診査では手作りおやつを試食があります。(協力：市食生活改善推進員協議会)  
◎1歳6カ月児健康診査、3歳児健康診査は栄養相談、歯科健診(ブラッシング指導)があります。歯ブラシをお持ちください。  
◎3歳児健康診査は視力検査と尿検査があります。尿検査は、健診当日の朝の尿を容器にとってお持ちください。



### 定期予防接種のお知らせ

持ち物:母子健康手帳、予診票 (必ず持参。持っていない人は健康推進課まで連絡ください)

【集団接種】

種別	日時・場所	対象年齢・接種方法	次回の日程
BCG	5月12日(火)午後1時20分～2時20分 <母子健康センター>	生後1歳に至るまでに1回(標準的な接種期間:生後5カ月～8カ月に達するまで)	6月8日(月)

【個別接種(通年)】

予防接種名	対象年齢・標準的な接種方法等	今月の通知対象者(通知時期)
ヒブ	生後2カ月～5歳に至るまで初回接種月齢により接種回数異なります。	平成27年3月生(生後1カ月の翌月初め)
小児用肺炎球菌		
三種混合不活化ポリオ(IPV) ※①	1期(初回) 生後3カ月～7歳6カ月に至るまでに20日～56日の間隔で3回	
	1期(追加) 7歳6カ月に至るまでに1期初回接種(3回)終了後、1年～1年6カ月の間に1回	
四種混合(ジフテリア・破傷風・百日せき・不活化ポリオ)	1期(初回) 生後3カ月～7歳6カ月に至るまでに20日～56日(3～8週間)までの間隔で3回	平成27年3月生(生後1カ月の翌月初め)
	1期(追加) 7歳6カ月に至るまでに1期初回接種(3回)終了後、1年～1年6カ月の間に1回	平成26年5月生(満1歳の誕生日初め)
二種混合(ジフテリア・破傷風)	2期 11歳以上13歳未満までに1回	平成16年4月生(満11歳の誕生月の翌月初め)
麻しん風しん混合(MR)	1期 満1歳～2歳に至るまでに1回	平成26年5月生(満1歳の誕生日初め)
	2期 幼稚園、保育所等の年長児に1回【接種期間】平成28年3月31日まで	対象者には平成27年4月初めに郵送済対象▶平成21年4月2日～22年4月1日生
水痘ワクチン	満1歳以上3歳未満で2回接種	平成26年5月生(満1歳の誕生日初め)
日本脳炎 ※②(特例対象者:平成7年4月2日～平成19年4月1日生)	1期(初回) 3歳～7歳6カ月に至るまでに6日～28日の間隔で2回	平成24年4月生(満3歳の誕生月の翌月初め)
	1期(追加) 7歳6カ月に至るまでに1期初回(2回)接種終了約1年後に1回	平成23年4月生(満4歳の誕生月の翌月初め)
子宮頸がん予防ワクチン	2期 9歳～13歳未満までに1回、1期(基礎免疫)終了約5年後に接種	要申込
	小学6年生～高校1年生で3回(標準的接種年齢:中学1年～高校1年生)	

※①三種混合ワクチンの製造は終了しました。三種混合ワクチンの接種を希望される人は、健康推進課へ連絡ください。四種混合を接種する場合は、三種混合と不活化ポリオを接種する必要はありません。  
※②特例対象者に当てはまる人で、1期・2期の接種が受けられなかった人は、20歳未満の間(7歳6カ月～9歳含む)に接種可能。  
※市外での接種を希望する人は、事前に健康推進課へ連絡ください。  
【注意事項】  
◆医療機関には保険証など住所が確認できるものも持参してください。接種間隔を守って受けましょう。各予防接種の該当年齢以外は任意の予防接種になります。感染症などにかかった場合は主治医に相談を。  
◆予診票をお持ちでない人は母子手帳など接種履歴のわかるものを持参し、健康推進課まで申し込みください。